

モニタリングの対象期間
H31.4.1～R2.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	風早の郷風和里		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者				
	指定管理者	風早の郷ふわり協同組合				管理状況	施設利用状況	2	2				
2	主な業務	道の駅の施設利用の受付及び利用料金の徴収に関する業務		管理状況	職員配置	3	3						
		道の駅施設の運営に関する業務			コスト削減	3	2						
		道の駅施設等の維持管理に関する業務			収益	3	3						
		設備等管理	3		3								
		危機管理	3		3								
3	事業収支	(千円)	利用者数	H29年度	5		サービス向上のための取組み(実績)						
					導入前	-	-	360,984	農作物作付け講習会(毎月)		周辺環境美化活動(6月3日、9月18日)		
3	事業収支	(千円)	利用者数	H30年度	94,818	90,331	357,545	6	前年度の課題と改善策		7	担当課コメント(評価・指摘事項)	
				H30年度	94,818	90,331	357,545						
				R1年度	105,984	90,222	340,015			施設全体の売上は微増にあるので、今後も施設全体の魅力向上を図り、集客数の増加に向けた取組を行って欲しい。			自主事業を多く実施し、施設利用者の増加及び満足度の向上に取り組んでおり、評価できる。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数の減少が予想されるが、終息後を見据えて利用者ニーズをとらえ、自主事業を行い、売り上げ及び施設利用者数の増加に取り組んでいただきたい。
				対前年差	11,165	▲109	対前年度比						
				対導入前差	-	-	95.1%			年度末から新型コロナウイルス感染症の影響で施設利用者が減少しているため、感染症対策として、三密対策を行うこと。			

- 【職員数】**
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 【主な事業】**
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 【事業収支(コスト・収益)】**
指定管理者制度導入前や導入後(R1・H30)の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「R1年度実績-H30年度実績」、「対導入前差」は「R1年度実績-導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
- 【5段階評価】**
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
 - ≪判定基準≫
 - 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
 - 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
 - 3：協定や仕様書の内容どおり業務を履行し、目標水準どおりだった。
 - 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
 - 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
- 【サービス向上のための取組み(実績)】**
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。
- 【前年度の課題と改善策】**
指定管理者と担当課が認識している前年度(R1)の課題と、今後の改善策の内容です。
- 【担当課コメント(評価・指摘事項)】**
前年度(R1)の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。
 - ≪9つの評価項目の内容≫
 - 施設利用状況…施設利用者数の実績
 - 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
 - コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組み
 - 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み
 - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 - 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み
 - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み
 - 利用者評価…利用者アンケート等による評価